

サステナまち計画 2025 「まちかどフリースタイル」

■サステナまち計画とは

「サステナブル+まち計画」＝「持続可能なまちづくり」つまり「息切れのしないまちづくり」をコンセプトに、名古屋市北区の様々な人と連携し実行しているプロジェクトです。

サステナまち計画 2025 では、「まちかどフリースタイル」と題し 17 の取り組みを通じて新しいまちの楽しみ方を見つけ、自由にまちを満喫する方法を実践、提案しました。

■北高校美術部の企画

「まちはアトリエ」というテーマのもと、まちの各所（柳原通商店街）で作品制作（風景画）を行い、その様子を見てもらうことにより地域住民との交流を図りました。

柳原通商店街は、近隣に名古屋造形大学、愛知学院大学、明和高校、八王子中学校、清水小学校、青少年交流プラザ・ユースクエアがある地域です。しかし多くの学生が活動しているにも関わらず点（各施設）に留まってしまい、面（地域）での広がりが弱く、町と学生の関係性が希薄になっています。よって学習活動の場を施設から地域へ広げることにより、学生と地域が繋がるきっかけづくりとすることをねらいとしました。このことにより学生が地域の店舗に興味を持つきっかけや利用するハードルを下げることになり、無意識に学生の活動テリトリーを広げる作用を促すことができます。また地域住民にとっても学生のまちというイメージを広げることにもなります。さらに作品制作を通して地域住民とコミュニケーションを図ることで、学生と地域住民の心的距離を縮めることにも繋がると考えました。

■公開制作と振り返りミーティング（12月7日）



■第10回やなぎはら猫の日スタンプラリー-2026（2月28日）での展示と名古屋造形大学による取材

